

2020 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人オーシャンゲート ジャパン
活動テーマ	水際レスキュー安全プロジェクト“命を守る行動”



毎年、台風や大雨により、各地域では大きな被害が発生している。そんな時、テレビやラジオで、「命を守る行動をとって下さい」と、アナウンスされる。命を守るために、危険な現場から離れる。しかし、災害から命を守る行動は、現場を逃げるだけでは終わらない。もちろん、緊急の場合は、その現状から早急に離れることは必要である。しかし、もし事前に様々な情報を集め、今できる範囲で準備を整え、その被害を軽減できる行動をとっておけば、犠牲ははるかに減る。「命を守る行動をとる」には、日常の準備から始め、緊急対策・対応そして人的ネットワークのあり方等をそれぞれ構築していくことが不可欠である。そのためには、信頼できる情報先から、常日頃から気象や天候情報を収集し、多くの人々とのネットワークも整え、もしもの準備を整えておく。

また、野外での活動において、自然環境における危険箇所と退避方法。様々な状況や状態を想定した行動のあり方や基本的な応急手当。溺水した場合の救命救助方法と移動、そしてその後のショックへの対処。一連の動きの中で、誰もが安全に安心して対応できる方法を習得することが目的となる。和歌山県方杭海岸等において、様々な緊急状況や状態を想定しながら、各プログラムを参加者はロールプレイングしながら実施していく。コロナの影響は年をまたいで現在も続いている。助成事業の延長申請が認められ、2020年4月1日から2021年9月5日までの期間中に、和歌山県方杭海岸とその付近の海域において、現地施設や連携する団体や法人の協力の下、安全体制をしっかりと整え、開催回数は9回、参加者人数は91名となった。参加される方々の意識は大変高く、危機感として、また現実感として「命を守る行動」について真摯に助成活動に向き合っていた。